

## M5 Space-E/Mold 入門コース (2~3 日間)

Space-E/Mold の操作方法、標準コマンドのプレート・部品作成・編集方法、冷却設計、およびオリジナルのユーザ部品作成機能など、3次元金型作成モデリング機能について学びます。

<対象者:M1 コース修了者および設計の知識のある方>

● M5 コース	
◇ 標準コマンド	<p>モールドベース作成コマンド                      &lt;プレート一括作成/おも型作成/入れ子設定/たわみ計算/エジェクタピン/ボルト/ライン・スポット/練習問題&gt;</p> <p>部品作成・冷却設計コマンド                      &lt;ガイドピン/ガイドブッシュ/ホットランナーブロック/ランナー/ゲート/スプルーロケート/サポートピラー/冷却設計/練習問題&gt;</p> <p>拘束・部品編集コマンド                      &lt;拘束/干渉チェック/重量計算/重心計算/穴部品編集/部品表/穴表/部品編集/練習問題&gt;</p>
◇ 標準コマンド総合練習	<p>&lt;設計の流れ/モールドベース作成/キャビコア分割/たわみ計算/部品配置/冷却設計/部品表/穴表&gt;</p>
◇ 付録 アンダーカット設計	<p>&lt;傾斜スライド作成/傾斜ピン・ユニット作成/アンダーカット部作成/スライドコア作成/ガイドレール作成/ロッキングブロック作成/アンギュラピン作成&gt;</p>
◇ 付録 穴あけ	<p>&lt;特徴/作業の流れ/CAMヘモデル&amp;フィーチャー取り込み/加工フィーチャパレット/加工フィーチャー変換/フィーチャツリーから加工工程作成/経路計算と確認&gt;</p>
◇ 付録 図面化	<p>&lt;特徴/作業の流れ/アレンジモード起動/対象モデル選択/投影図と配置方法/投影図作成/穴表作成&gt;</p>
◇ ユーザ部品とユニット部品	<p>第1章 ユーザ部品の基礎                      &lt;ユーザ部品の構成と管理/作業の流れ&gt;</p> <p>1 フリー寸法ユーザ部品                      &lt;モデリング/変数作成と関連付け/属性設定/登録と配置&gt;</p> <p>2 定義寸法ユーザ部品                      &lt;属性定義ファイル作成/登録と配置/演習&gt;</p> <p>第2章 ユニット部品の基礎                      &lt;ユニット部品の構成と管理/作業の流れ/部品配置/位置決め拘束/パブリッシュ変数/寸法繋ぎ/部品登録と配置/演習&gt;</p> <p>第3章 活動化非活動化機能を利用した部品作成                      &lt;活動化非活動化/非活動化索引付加&gt;</p>

20130823